

定例会 概要

「ふるさと寄附金」例年を上回る増額！

関連補正予算案等を可決！

市議会11月定例会は、11月9日から12月4日までの26日間の会期で開かれ、市長提出40議案、請願1件を審議

11月9日 本会議第一日

- ・ 人事議案20件を同意（市長提出）
- ・ 補正予算7件（一般会計1件、特別会計6件）、条例改正4件、一般案件5件を上程（市長提出）

11月24日 本会議第二日

- ・ 一般質問6議員（P6）12参照

11月25日 本会議第三日

- ・ 一般質問6議員（P6）12参照
- ・ 条例改正4件が追加上程され、総務文教常任委員会、市民福祉常任委員会が付託された議案を審査、各委員会審査結果報告及び討論後、すべて可決（市長提出）（P4・5参照）

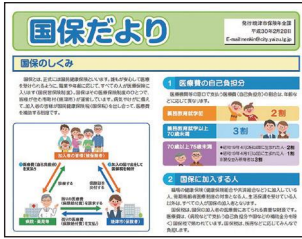
11月26日 各委員会の議案審査

- ・ 各常任委員会、予算決算審査特別委員会が付託された議案を審査（P13）16参照

12月4日 本会議第四日

- ・ 11月9日に上程された16議案を、委員会の審査結果報告及び討論後、全て可決（P4・5参照）
- ・ 請願1件を上程、委員会の審査結果報告及び討論後、不採択（P5参照）
- ・ 議員定数等調査特別委員会の設置（P19参照）

主な議案の審議結果



焼津市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について（地方税法施行令の改正に伴う）

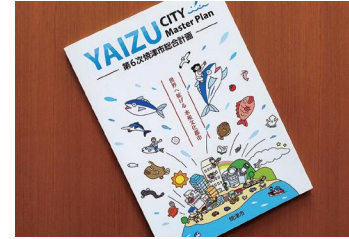
【全会一致原案可決】



令和2年度焼津市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）案

1億5,978万5,000円増額

【全会一致原案可決】



令和2年度焼津市一般会計補正予算（第7号）案
（ふるさと納税推進事業費、国庫負担生活保護扶助費など）

27億3,091万1,000円増額

【全会一致原案可決】



焼津市大井川精神障害者地域活動支援センター指定管理者の指定について

【全会一致可決】



ディスカバリーパーク焼津天文科学館指定管理者の指定について

【全会一致可決】



ディスカバリーパーク焼津温水プール及び焼津市立青峯プール指定管理者の指定について

【全会一致可決】



焼津市農業委員会委員の任命について（19人）

【全会一致同意】



令和2年度焼津市し尿処理事業特別会計補正予算（第1号）案（基金積立金の増など）

2,648万7,000円増額

【全会一致原案可決】



焼津市印鑑条例及び焼津市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

【賛成多数原案可決】

賛否が分かれた議案の採決状況（全40議案中2議案及び請願1件）

（○印は賛成、×印は反対 渋谷英彦議長は可否同数の裁決以外は採決に加わりません。）

議案名			議決結果	賛成:反対	石原	安竹	内田	増井	河合	藁科	須崎	石田	松島	村松	川島	杉田	岡田	秋山	池谷	渋谷	杉崎	青島	鈴木	太田	深田
市長提出議案	議第71号	焼津市印鑑条例及び焼津市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	17:3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○		○	○	○	○	×
	議第82号	焼津市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	18:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○		○	○	○	○	×
請願	請願第1号	トリチウム汚染水の海洋放出を認めない意見書提出を求める請願書	不採択	6:14	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×		○	○	×	×	○

■議第71号 に対する討論の主な内容を掲載します。

反対討論

杉田 源太郎 議員

マイナンバーカードがあればコンビニで住民票の写しと印鑑登録証明書が取得できるため、本庁舎・公民館4か所の自動交付機を令和3年3月末で廃止するというが、令和元年度の自動交付機の取得状況は1万6,243枚、そのうち本庁舎は1万2,371枚で76%を占める。一方コンビニ交付は年間3千枚。市の自動交付機利用者109人のアンケートでは、マイナンバーカード取得について25%が「わからない・取得しない」。約4千人が市の自動交付機を利用できなくなる。少なくとも利用者の多い本庁舎の自動交付機は新しく買い替え、保証期間は継続すべきである。

賛成討論

須崎 章 議員

上程されている全議案に賛成する立場から、特に通告した「議第71号焼津市印鑑条例及び焼津市手数料条例の一部を改正する条例の制定について」申し上げる。この条例改正案は、市内4カ所に設置されている印鑑登録証明書等自動交付機が老朽化等の理由により、今年度末に運用を終了することに伴い、改正されるものである。マイナンバーカードによるコンビニ交付サービスが現在提供されており、市民の利便性は確保されるものと考えている。よって、本案に賛成するものである。

■請願第1号 に対する討論の主な内容を掲載します。



賛成討論

杉田 源太郎 議員

全漁連、静岡県漁連は「漁業者、国民の理解を得られない海洋放出は絶対反対」を表明した。東京電力は「関係者の理解なしには、いかなる処分も行わず敷地内のタンクに貯留する」と漁業者に約束した。現在タンクに貯留中の7割がトリチウム以外の放射性物質を含み放出基準を超える（経産省）汚染水である。震源域真上にある浜岡原発は福島原発事故を繰り返すことが懸念され、海洋放出も他人事ではない。焼津の海を守るため、トリチウム以外の放射性物質が除去されたとしても、福島の汚染水海洋放出反対の意見書を上げるべきである。